

## 第443回鯖江市議会定例会 代表質問通告書

令和5年12月11日

順位	質問者	質問項目
代表  1	さばえ結の会代表  福原 敏弘	<p>1 令和6年度当初予算編成方針</p> <p>① 令和5年度の予算編成方針の取組成果を踏まえての令和6年度の予算編成方針は</p> <p>2 鯖江駅東口整備について</p> <p>① 今後地方債が増加すれば将来負担率も増加して、財政への負担率が高まり市民から理解が得られるか不安材料が多々あるとともに、費用対効果が果たして望めるか、今後の工程と調査内容を踏まえての方針全般について</p> <p>3 経済回復への取組</p> <p>① 中小企業融資制度の状況について</p> <p>4 スマート農業への支援</p> <p>① 先進技術を導入するためには、行政としてどのような施策や取組が必要と考えているのか</p> <p>5 いじめ問題への対応</p> <p>① 重大事態の公表に関してどのように考えているのか</p> <p>6 高齢化社会への福祉の充実</p> <p>① 今後、高齢者が増加してくる時代に、施設ならびに人材不足になると考えられるが、市の対応は</p> <p>7 除雪に関する県との連携</p> <p>① 鯖江市は越前市と福井市との中間に位置している。通勤される方は市の1次2次3次路線の除雪と国道、県道との体制連携が充実すればスムーズな通勤ができる。県などとの除雪連携は</p>
代表  2	新清風会代表  帰山 明朗	<p>1 佐々木市長の3年間を振り返っての所感等</p> <p>① 佐々木市長の就任後約3年間を振り返っての所感と自己評価</p> <p>2 北陸新幹線敦賀開業後のまちづくりについて</p> <p>① 鯖江駅東口等整備事業について</p> <p style="margin-left: 20px;">ア 計画再検討の要因の費用対効果について、具体的にどのようにはかり、どのように分析したのか</p> <p style="margin-left: 20px;">イ 3年間の再検討中もまちづくりのために取り組むとする「今できることとは」何か。事業計画など具体的に</p> <p style="margin-left: 20px;">ウ 鯖江駅の施設整備に関しては、新幹線延伸後も一層、にぎわいの核として、そして駅舎の東西のまちづくりとの連携が肝要と考えるが所見は。そして、駅周辺も含めた中心市街地活性化のための「まちづくり会社」設立の要望が地域の商業者から市に上がっているがその対応について</p> <p>② 敦賀以西から大阪までの新幹線整備の進捗は</p> <p>③ 関西・中京方面へのアクセスに関し敦賀駅での乗換え利便性の確保について</p>

順位	質問者	質問項目
代表 2	新清風会代表 帰山 明朗	<p>④ 2次交通ネットワーク整備による市民・来街者の移動利便性の確保について（越前たけふ駅へのアクセス整備、鉄道とコミュニティバスとの連携、ハピラインふくいと福武線の市民・来街者のニーズに沿ったダイヤ編成、鯖江インターチェンジからの高速バスの活用、タクシー不足への対応）</p> <p>⑤ 来街者を呼び込むための戦略について（通年型の産業観光推進、冠山峠道路開通効果も含め）</p> <p>3 本市の財政の状況と健全化および次年度の予算編成方針について</p> <p>① 来年度および今後中長期の本市の歳入・歳出の見込みなど財政状況についてどう捉え、どう財政健全化に取り組んでいくのか</p> <p>② 今後予定の大規模施設改修、例えば、鯖江中学校、豊公民館、嚮陽会館、神明苑など大規模改修工事等を控えているが、今後の施設の改修において、人件費・資材などの高騰による事業費増の影響は、中長期での施設改修計画の見直しはあるのか</p> <p>③ 本市の財政の現状と将来の見込みを踏まえて財政健全化の面からの次年度予算編成における留意事項・ポイントは何か</p> <p>④ 施設老朽化が進む中、急に発生した軽度中程度の施設補修に適時機動的に対応できる予算枠を設けてはどうか</p> <p>4 魅力ある産業の創出・事業継承・人手不足への対応・支援策について</p> <p>① 若者の定着につながる魅力ある産業の創出について</p> <p>② 後継者難の中での事業継承についての現状認識と対応</p> <p>③ 顕在化する人手不足への対応</p> <p>④ 市内事業所の物価・原材料の高騰、人件費上昇に対する支援策としての補助金制度の拡充について</p> <p>5 市民主役のまちづくりについて</p> <p>① コロナ禍以降の市民活動の現状認識と次年度以降の市民主役のまちづくりの推進について。そして、第9期市民協働推進会議からの地区まちづくり計画についての提案対応とその中での各市民団体の横連携を推進するための協働コーディネーターの配置について</p>
代表 3	市民創世会代表 木村 愛子	<p>1 今日的課題に対応した新年度体制等について</p> <p>① 新年度に向けた機構改革として検討している政策分野別の市長部局6部局体制とは</p> <p>② 市民ニーズの高い分野や大きな社会的課題への対応に予算を重点化するとともに、効果の乏しい既存事業については積極的に廃止をするなど指示したとのこと、もう少し丁寧な説明をいただきたい</p> <p>2 鯖江駅再整備計画見直しについて</p> <p>① 3年後にとのことだが、市民の利便性とまちのにぎわいをどう考えていくのか、所見を</p> <p>② これまで費やした行政コスト、市長の責任は</p> <p>③ サンドーム福井でのイベント時の対応について</p> <p>3 新幹線開業・冠山峠道路開通で、誘客の取組は</p> <p>① 物流、人流が大きく変わる時期だと思う。市の観光振興の具体的な指針は。また丹南広域を見据えての誘客策は</p>

順位	質問者	質問項目
代表 3	市民創世会代表 木村 愛子	<p>4 地域循環社会について</p> <p>(1) プラスチック資源循環法施行で市の動きは</p> <p>① 他県で実施している一括回収のプラスチック資源化事業等を参考に、地域循環社会を総合的に考えるべきでは</p> <p>(2) 再生資源物の屋外保管について</p> <p>① 再生資源物は廃棄物処理法の規制外。市民生活の安全確保のために、再生資源物の屋外保管に関する条例が必要だと思うが、所見は</p> <p>5 指定管理者制度について</p> <p>① 指定管理者制度の施設、特に収益型施設の運営業務等の見直しが必要では</p> <p>6 森林環境税の活用と市としての森林整備は</p> <p>① CO<sub>2</sub>吸収の促進に向けた再造林に、花粉症対策や鳥獣害対策のための里山づくりを視野に、林業展開が必要ではないか、所見を</p> <p>7 「笑顔あふれる」暮らし</p> <p>① 弱い人にも手が届く、地域隅々まで熱気ある暮らしこそが、望みである。「笑顔あふれる」まちづくりに、市長の手応えは</p>

第443回鯖江市議会定例会 一般質問通告書

令和5年12月11日

順位	質問者	質問項目
1	堀川 秀樹	<p>1 インバウンドまた国内旅行に対する体験型観光の在り方について</p> <p>① インバウンド需要に対しての取組について</p> <p>② 体験型の観光の需要を取り入れた市または広域での取組または今後の考えは</p> <p>2 クラウンロード開通に伴う観光客の誘客、産業への取組について</p> <p>① クラウンロード開通に伴い中京方面からの観光客の具体的な誘客の在り方など考えがあるか</p> <p>② 観光以外での取組など考えはあるのか</p> <p>3 水道管の老朽化、耐震化について</p> <p>① 鯖江市の水道施設および水道管の敷設状況は</p> <p>② 鯖江市の上水道施設ならびに水道管の老朽化および耐震化対策はどのように進められているのか</p>
2	西野 有香	<p>1 鯖江の保育の現状について</p> <p>① 入所結果通知の時期短縮と入園準備物の統一化について</p> <p>② 保育を必要とする事由の拡充について</p> <p>③ 子連れ選挙について</p> <p>④ 保育の必要性を確認する書類について</p> <p>⑤ 病児保育事業申請手続のオンライン化について</p> <p>⑥ 保育士の働く環境改善について</p> <p>⑦ 専門職全般の採用試験の要件について</p> <p>⑧ 東部地区全体のこども園化について</p> <p>2 コミュニティ活性化について</p> <p>① 地域における見守り連携協定が具体的にどう活用されているか</p> <p>② 高齢者のサロン活動の現状について</p> <p>③ 市が収集・把握している人材リストの種類と現在の登録者数について</p> <p>④ 人材リストの登録の更新・見直し・収集後の活用について</p>
3	酒井 友季子	<p>1 全天候型子どもの遊び場整備について</p> <p>① その後の複合交流施設整備の進捗について</p> <p>② 市民ワークショップや関係団体へのヒアリングはどのような団体に、どのような方法で行うのか</p> <p>③ 市が集めた「屋内遊戯施設についてのアンケート」の結果はどうだったのか</p> <p>④ アンケートの公表を検討してもらえるか</p> <p>⑤ 子どもから意見を聞く場を設けてもらえるのか</p>

順位	質問者	質問項目
3	酒井 友季子	<p>2 福祉タクシーチケットについて</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 福祉タクシーチケットの概要について</li> <li>② 今後のチケット発行を利用者がより使いやすい方法に変更することを検討してもらえるか</li> </ul> <p>3 鯖江市公式SNSアカウント運用について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① SNSアカウントを作った目的は</li> <li>② その目的を果たしていると思うか。具体例もあわせて教えて欲しい</li> <li>③ 今後のSNSを使った更なる効果的な発信を前向きに検討してもらえるか</li> </ul>
4	加藤 優	<p>1 災害時の情報収集手段と情報伝達について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 市民の情報収集の手段は</li> <li>② その中での防災行政無線の重要度</li> <li>③ 防災行政無線の現状・概要（親局・再送信子局・屋外拡声子局等）</li> <li>④ 戸別受信機の活用実態</li> <li>⑤ 課題と対策 <ul style="list-style-type: none"> <li>ア 機器の老朽化</li> <li>イ 配信操作の煩雑化</li> <li>ウ 難聴地域の対応</li> <li>エ 災害時の情報弱者への対応</li> </ul> </li> <li>⑥ 280MHz 防災ラジオシステム導入について</li> </ul> <p>2 HPVワクチン接種について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① キャッチアップ接種の対象者数と現在までの接種者数は</li> <li>② キャッチアップ接種対象者への制度の周知、R4年度およびR5年度の対応は</li> <li>③ R6年度末で接種期限を迎えるキャッチアップ接種対象者と定期接種の高校1年生への個別通知は</li> </ul>
5	江端 一高	<p>1 「（仮称）鯖江市将来ビジョン」について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 「（仮称）鯖江市将来ビジョン」の概要について <ul style="list-style-type: none"> <li>ア 必要性和策定経緯</li> <li>イ 福井県長期ビジョンとの関係</li> <li>ウ 理念と目的</li> <li>エ 柱となる施策</li> </ul> </li> <li>② 将来ビジョンの位置づけと、各種計画等への影響について</li> <li>③ 将来ビジョンの改訂時期について</li> </ul>

順位	質問者	質問項目
5	江端 一高	<p>2 鳥獣害対策について</p> <p>① 本市の現状について</p> <p>② 鳥獣害対策に関わる法令と制限について</p> <p>③ 課題について</p> <p>④ 取組について</p> <p>3 資源ごみについて</p> <p>① 本市のごみの現状について</p> <p>② 資源ごみの対象と回収方法等について</p> <p>③ 課題と取組について</p>
6	林下 豊彦	<p>1 学校給食について</p> <p>① 小中学校の学校給食の現状について</p> <p>② 納入業者や調理員について</p> <p>③ 非常時の対応について</p> <p>④ 学校給食の危機管理の今後について</p> <p>2 物価上昇に伴う契約内容見直しについて</p> <p>① 物価上昇に伴う契約変更の現状について</p> <p>② 契約変更について、今後の考え方は</p> <p>3 鯖江市管理の施設の設備環境について</p> <p>① 鯖江市管理の施設における水回りや空調の現状について</p> <p>② 施設管理の今後の計画について</p>
7	東井 忠義	<p>1 市政の羅針盤について</p> <p>① まち・ひと・しごと創生総合戦略と総合計画はそれぞれどのようなものか</p> <p>② 市政の羅針盤としての総合計画は必要ないか</p> <p>③ 鯖江駅東口等整備事業再検討の責任問題は</p> <p>2 賃上げ要請について</p> <p>① 物価高騰に対する根本的対策として賃上げを地域経済界に要請してはどうか</p> <p>3 高齢者施策の対象年齢について</p> <p>① 高齢化社会が進み平均寿命も延びた今の時代に、65歳以上を高齢者施策の対象とするのはそぐわないのではないか</p> <p>4 新幹線敦賀延伸への対応状況</p> <p>① 新幹線利用の人流の見立ては</p> <p>② ハピラインふくいと福井鉄道の差別化と乗ってもらうための企画の準備は</p> <p>③ 新幹線敦賀延伸後に検討すべき課題はあるか</p> <p>5 市区長会連合会交付金について</p> <p>① 区長事務委託交付金の交付基準の見直しについて</p> <p>② 十区色づくり補助金について、公正で目的に合った事業運営を行うよう助言指導を</p>

順位	質問者	質問項目
8	大門 嘉和	<p>1 食品ロス削減への取組</p> <p>(1) 食品ロス削減推進法に基づく対応</p> <p>① 「食品ロス削減推進計画」の策定は</p> <p>② 災害時用備蓄食料の有効活用や主催イベント等での食品ロスの削減について</p> <p>(2) 「おいしいふくい食べきり運動」への市の対応</p> <p>① 鯖江市の「食べきり運動協力店」の登録状況は</p> <p>② 今年度の成果と次年度の取組</p> <p>(3) 宴会時の食べきり運動への取組</p> <p>① 「30・10運動」への取組</p> <p>② 食品ロス削減をうたった条例を制定すべきでは</p> <p>2 公共交通について</p> <p>(1) つつじバスの現状とこれから</p> <p>① 利用客の現状について</p> <p>② 利用者の声、要望など</p> <p>③ フリー乗降制の実現性は</p> <p>④ 鯖江駅と新幹線越前たけふ駅とのバス運行の可能性</p> <p>⑤ 2024年問題の影響は</p> <p>(2) ちよいボラ交通の現状とこれから</p> <p>① 現状について</p> <p>② 次年度以降の支援について</p>
9	空 美英	<p>1 市内中学校で発生した「いじめ」について</p> <p>① 教育委員会が設置した第三者委員会（調査専門委員）の構成と、その役割は。どのような聞き取りをしているのか</p> <p>② 第三者委員会の必要経費として当初予算400万円、追加で440万円、合計で840万円。高額すぎると思うがその内訳は</p> <p>③ 一部報道によると、被害生徒は「うつ病」と診断されたとのことだが、このような事態にならないよう学校や教育委員会には、十分に注意して取り組んでもらいたい。今年度実施している具体的な取組があれば教えてほしい</p> <p>2 「鯖江駅再整備計画見直し」について</p> <p>① 「整備見直し」の主な要因は、資材価格と人件費の高騰としているが、昨年7月に基本計画を策定する時点でこのような事態はある程度予想はできたはず。他に選択肢があると思う。所見を伺いたい</p> <p>② これまで計画策定や基本設計などに費やした6,000万円余りの経費について、今後どのように生かしていこうと考えているのか。市民が納得できる説明をお願いしたい</p>

順位	質問者	質問項目
9	空 美英	<p>3 最近、猿・熊などの有害鳥獣が頻繁に出没しているが、それに対する安全対策について</p> <p>① 小・中学校の登下校時の安全対策をどのように考えているのか</p> <p>② 有害鳥獣に関することは農林政策課が担当課になっているが、青パトなど市内を巡回して市民の安全のために活動している防犯隊の協力が必要だと思うが考えを聞きたい</p> <p>③ 有害鳥獣に遭遇したとき、素手では対応できないと思う。撃退用のスプレーなどの携帯も必要だと思うが、市としての対応は</p>
10	田中 良幸	<p>1 災害情報の発信の現状と窓口一本化について</p> <p>① 防災という言葉からは風水害対策のイメージが強いが、「市民の身の危険」という点から言えば、鳥獣類や不審人物の立ち回り情報、つまり、身の危険に関する情報についても、同じウエイトで考えないといけない。市の見解は</p> <p>② 身の危険に関する情報は大まかに5つある。(1)台風・大雨情報、(2)地震情報、(3)熊情報、(4)猪や鹿などの鳥獣情報、そして、(5)不審者情報。それぞれの情報はいま現在、どういう方法で市民に提供されているのか</p> <p>③ 防災情報ネットワーク「緊急情報一斉配信メール(ライデン)」には、(4)の猪や鹿などの鳥獣情報、(5)の不審者情報が流れていない。市民からすると、それらが一元的にそこに流れて初めて便利さを実感できる。今後その2つを「ライデン」で流していくことを検討しているか</p> <p>④ 区長会連合会が取り組んでいる町内通信プラットフォーム「結ネット」への情報発信は考えているか</p> <p>2 町内通信プラットフォーム「結ネット」について</p> <p>① 鯖江市が「ITのまち」を標榜したのはいつか</p> <p>② 区長会連合会が通信プラットフォーム「結ネット」の普及に取り組んでいる。こういうものが普及して、市民全体が電子ネットワークで結ばれるということになって、初めて「ITのまち」として胸が張れるのではないのか</p> <p>③ 市としてもう一步踏み込み、「結ネット」で町内会が負担しなければならない費用を市が全額負担することで、ネットワークの構築を進め、町内通信プラットフォーム「結ネット」の完成を急ぐという考えは</p> <p>④ 「ITのまち」実現に向けて、市としてはこれからも「結ネット」普及への支援は続けていくのか</p> <p>3 中心市街地活性化をめぐる施策について</p> <p>① 「中心市街地の活性化」と多くの人がよく口にする。市は何をもって活性化、と考えているか</p> <p>② 中心市街地に若い世帯に入ってもらう必要がある。そうしたことを手伝う手立てを、市は考えているか</p> <p>③ 市では目下、民間との共同出資によるフットワークの良い開発会社の設立を計画しているという声があるが、そういう事実はあるか</p> <p>④ 土地の集約を進めないことには真の活性化はあり得ない。そういうことをさせる新会社を設立する構想はどうか</p>

順位	質問者	質問項目
11	土田 光	<p>1 鯖江市ひとり親家庭習い事支援事業について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 本事業の趣旨と予算について</li> <li>② 現在の活用状況や、活用者の声は</li> <li>③ 来年以降も継続するのか</li> <li>④ 大阪市や南房総市のようなひとり親以外への支援制度、鯖江でもつukれないか</li> </ul> <p>2 物価高騰対策としての子育て支援について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 現在行っている給食費の補助について、来年度の継続について、検討の結果について教えてください</li> </ul> <p>3 鯖江駅前の美化について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① チラシ、ポスターをどこに掲示してどのような啓発活動を行ったのか</li> <li>② ①の効果と検証について</li> </ul> <p>4 不登校支援について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 市内の不登校児、増えている現状の理由。市の所感</li> <li>② 対応しきれているのか。予算を増やすべきではないか</li> <li>③ 各学校へのスクールカウンセラー、相談室の拡充をすることはできないのか</li> </ul>